



3学年通信

第5号

上田市立第五中学校3学年会
発行日 令和3年7月21日(水)
文責 井出

いよいよ受検に向けて、大切な夏休み！

7月5日(月)～9日(金)の教育相談から本格的に進路について考える時間が始まりました。教育相談の中では、相談のない生徒を対象に、高等学校に送られる「調査書」を実際に書いてみました。最初は、改めて自分と向き合うことの難しさからか、なかなか書けないで悩んでいる姿が多く見られました。しかし、先生のアドバイスを参考に一生懸命に書くことができるようになりました。また、7月12日(月)～19(月)の保護者懇談会中の午前中には、様々な高等学校の先生方や五中を卒業した高等学校の先輩方のお話を聞く会がありました。どのお話にもメモを取ったり、真剣に耳を傾けたりする姿が見られました。そして、午後は保護者の方も含めて限られた時間でしたが、話し合いが行われました。明日から始まる夏休みを“自分の目標に向かって、前向きな気持ち”で過ごして欲しいと思います。



7月14日進路講話より

私自身の教師経験の中で、受検生にとって「夏休みからが本当の勝負」と「勉強の仕方が分からない」がキーワードになっているように思います。そこで、

夏を制するものは、受検を制す！

と題して、私が以前勤務した学校で多くの先生方や生徒（受検生）及び卒業生から聞いたことをまとめたものを紹介します。1つの参考にしてもらえたら嬉しいです。

～夏休みはビッグ・チャンス！・どうして苦手な教科が得意になったか？・

点数が伸びるようになるのはこの方法！～

●夏休みはビッグ・チャンス！

さあ、いよいよ夏休み。どこでも「夏休みが勝負」などという言葉が聞かれます。「夏休みを計画的に過ごせば、2学期に大きく伸びる」とか「夏を制するものは、受検を制す」とよく言われます。実際、何人かの卒業生に話を聞いたところ、みんな口々に「夏休みが勝負。2学期以降はみんなが頑張るし、頑張っても思うように成績は伸びない。夏休みにしっかりやって自信をつけるのが大事・・・」と話してくれました。「夏休みに頑張るのが大事」というのは、受検を経験した人の実感でもあるようです。

それを私と一緒にそばで聞いていた3年生が、こんな感想をもらいました。

「夏休みは神様がくれたBIGチャンス！大いに活用しなくちゃね」

そういうふうに思ってくれるのは、うれしいですね。「チャンスだ！」と思えばヤル気も出てきます。「何かしなくちゃ。チャンスをいかさなきゃ！」という気持ちになってきます。

まだ、「夏休み、どうしよう？」と思っている人、このチャンスをうまくいかしてくださいね。

「けど、じゃあ、どうすれば勉強できるようになるの？ まずは何をしていけばいいの？」という声が聞こえてきます。そう、それが大問題。それが一番知りたいところ。そこで、その質問に答えるために、苦手教科を克服した先生たちの体験談をもとに考えてみたいと思います。

●「どうして苦手な教科が得意になったか？」

先生たちに「昔、苦手だった教科がありますか？ そして、それをどう克服しましたか？」ということ聞いてみました。もちろん「英語が中学校時代から苦手でいまだに大嫌い。結局わからない」などという回答もありましたが、みなさんに参考になりそうなアドバイスもいっぱいもらえました。

では、2教科の克服法をみていきましょう。

まずは、大嫌いな理科を克服したA先生。理科がさっぱりわからなくて、ほとんどテストでも最下位。それが何と3ヶ月ほどで、学年でもトップの成績へと大躍進してしまったというのです。あまりのできすぎた話に疑いたくもありませんが、現実の話です。しかも、A先生の勉強法を聞くと「うん、なるほど。それなら理科は点が間違いなく取れる！」と納得してしまいました。

さて、その先生の言葉です。

理科ができるようになったのはね、一言で言うと、「一冊の問題集にかけて、その問題集を何回もやって答えを覚えちゃうの」。わかんない問題は答えを見ながらやっていく。教科書なんか読んで勉強したってダメ。理屈がわかっててもダメ。とにかく問題が解けないとダメ。それには、もう問題集しかない。理科のテストって、出る問題ってはっきりパターンがあるの。同じような問題がくり返して出るから、とにかく一冊の問題集にかけて問題を何回も解いていく、それだけで、自分でもびっくりするほど解けるようになったわよ。1学期は全然わからなかったのに、2学期になったら何とトップ！みんなに解き方を聞かれたりするようになったわ。うーん、なかなか劇的な変化です。



さて、次は数学ができなくて、実際に泣いたこともあるB先生。テストであまりにできなくて、「数学がこの成績なら望む高校は無い」と言われて涙してしまったのだそうです。その時から、気持ちを切り換えて数学の勉強に励んで、なんと、3学期には成績が「5」に！これまた劇的です。先生が語る勉強の秘訣とは、一つは「気持ちの持ちよう」で、もう一つは、勉強のやり方。それまでは、数学は「ニガテ」「キライ」「やりたくない」の三拍子。それが泣いたときの悔しさで「数学をなんとかしないと」って思うことが大事。それを強く思わないと嫌だから取り組まなかつただろうね。実際にやった勉強は「一冊の問題集を決めてそれにかける。〈毎日1時間は数学の問題集をやる！〉って決めて実行した」。それで一気にできるようになっちゃったんだよ。うーん、これまた、勇気の出てる話ですね。

8月の予定

一般下校時刻	5時間日課	15:25	部活動終了時刻	5時間日課	17:30 (完全下校 17:45)
	6時間日課	16:30		6時間日課	17:45 (完全下校 18:00)

日	曜	①	②	③	④	⑤	⑥	行事等予定	給食
23	月	式	学	2	3			2学期始業式 4時間授業 完全下校14:30 部活なし	○
24	火	数	社	理	英	国		第1回総合テスト(数, 社, 理, 英, 国)	○
25	水	22	23	24	25	21		3学年ジョブカフェマナー講座(5校時)	○
26	木	31	32	33	34	35	36		○
27	金	41	42	43	44	45	生	生徒会⑧	○
28	土							PTAふれあいバザー⇒中止	
29	日								
30	月	1	2	3	4	5	46		○
31	火	11	12	13	14	15	16	月末[7, 8月分]清掃反省(帰りの会5分延長)	○

保護者の皆様

お忙しい中、懇談会にお越しいただきありがとうございました。進路や今後の学校生活を中心にお話をしました。限られた時間の中では話しきれなかったこともあったかと思えます。懇談会は終了しましたが、心配なことやご相談したいことがありましたら、遠慮なく、学級担任や学年職員にご連絡いただければと思います。

休み明けの持ち物

□通知表 □上履き □新しい雑巾(1枚) □マスク □手ぬぐい □エプロン □歯ブラシセット □8月23日(月)の授業で使用するもの(スライドナンバーは、「2」「3」) □各教科の課題(別紙参照) □夏期休業中の生活記録 □高校体験入学参加レポート □(届いていた場合、修学旅行のファイル)